

PowerShareXシリーズ

adaptable four-channel power amplifiers



製品の説明

PowerShareXアダプタブルアンプは、Bose Professionalのスピーカーシステムと接続するのに理想的なパワーアンプです。DSP内蔵のため、各スピーカーに最適なプリセットデータをすぐに設定できます。設定は、ControlSpace Designerソフトウェアを使用して簡単に行えます。また、Powersoft社の実績あるテクノロジーにより、無駄のない効率的なパワー配分を実現します。

3モデルをご用意: PSX1204D、PSX2404D、PSX4804Dの3モデルからお選びください。どれもネットワーク対応の4チャンネルアンプで、柔軟性の高い革新的なパワーシェアリング技術、ピーク出力機能、Dante®接続などを、省スペースの1RU筐体で実現しています。

Bose Professionalのプロセッサやスピーカー、ControlSpaceエコシステムと簡単に統合でき、設計、コンフィギュレーション、設置、運用がさらに簡素化されます。

用途

商業施設

教会

劇場

ビジネス施設

ホテル

店舗、レストラン

教育施設

主な特長

パワーシェアリングテクノロジー: Bose Professionalスピーカーを駆動する場合には、ブリッジ接続なしでパワーを出力チャンネル全体でダイナミックに均等または非対称に振り分けるため、チャンネル数を有効活用できます。

Bose Professional公認プリセットとControlSpace Designerによる設定: 単一のUIでパフォーマンスを最大限に引き出し、スピーカーを保護しながら、Bose Professionalシステム全体を管理できるので、設計、コンフィギュレーション、制御、モニタリングが簡単になります。

Powersoft社の実績ある信頼性: 日々のシステムの安定稼働が、不要な労力やコストを削減できます。

柔軟な出力: ローインピーダンス(2、4、8Ω)またはハイインピーダンス(70、100V)のスピーカー負荷に対応しています。

内蔵Danteオーディオ: Danteネットワークからの最大4系統のデジタル入力チャンネルに対応。ネットワークカードを別途注文してインストールする必要はありません。

4系統のアナログ入力: ラインレベルの入力端子が用意されています。

PowerShare Design Tool: 無料でダウンロードできるツールでシステムを設計すると、PowerShareアンプを選んでパワーシェアリング機能をシミュレーションできます。最適なパワーモデルを選定することで、コストを最適化します。

GPIO接続: リモートレベル、オン/オフ、アラームトリガーに対応しています。

ネットワークモニタリング: リアルタイムのシステムパフォーマンスデータを確認することで、ダウンタイムや原因追究、不要な労力やコストなどを最小限に抑えられます。

省スペースの1RU筐体: 奥行きわずか358 mm、サイズの大きなラックは不要です。

ユニバーサルスイッチング電源: 力率補正付き。

PowerShareXシリーズ

adaptable four-channel power amplifiers

技術仕様

モデル		PSX1204D	PSX2404D	PSX4804D
対称定格*(全チャンネル均等負荷)				
定格出力の合計	@ 4~8Ω、70V、100V	1200W	2400W	4800W
定格出力	@ 4~8Ω、70V、100V	300W × 4	600W × 4	1200W × 4
	@ 2Ω	400W × 4	800W × 4	1500W × 4
ピーク出力***	@ 8Ω、70V、100V	600W × 4	1200W × 4	2400W × 4
	@ 4Ω	600W × 4	1200W × 4	3000W × 4
	@ 2Ω	800W × 4	1600W × 4	3000W × 4
非対称定格**(他チャンネルからのパワーシェアリングを使用している単一チャンネル当たりで使用できる合計出力)				
注: PowerShare Design Tool (boseprofessional.comからダウンロード可能)を使用したシステム検証を推奨				
定格出力	@ 8Ω	1100W (100Vモード)	1300W (100Vモード)	1300W
	@ 4Ω	1100W (70Vモード)	1700W	2600W
	@ 2Ω	1100 W	1600W	1800W
	@ 70V	1100 W	1700W	2100W
	@ 100V	1100 W	1500W	2200W
ピーク出力***	@ 8Ω	2200W	2600W	2600W
	@ 4Ω	2200W	3400W	5200W
	@ 2Ω	2200W	3200W	3600W
	@ 70V	2200W	3400W	4200W
	@ 100V	2200W	3000W	4400W
対称ブリッジ定格*(2チャンネルをブリッジして均等負荷)				
定格出力	@ 8Ω、ブリッジ	600W	1200W	2400W
	@ 4Ω、ブリッジ	800W	1600W	3000W
ピーク出力	@ 8Ω、ブリッジ	1200W	2400W	6000W
	@ 4Ω、ブリッジ	1600W	3200W	6000W
最大クリップなし出力電圧****	@ 8Ω	70V _{ピーク}	100V _{ピーク}	139V _{ピーク}
最大出力電流		33A _{ピーク}	45A _{ピーク}	45A _{ピーク}
オーディオ性能				
周波数特性	20 Hz~20 kHz(±1.0 dB、1 W @ 8 Ω)			
信号対雑音比	>104 dB (A)		>108 dB (A)	>110 dB (A)
THD+N	< 0.1% (< 0.05%標準、0.1 W~ハーフパワー)			
混変調歪(SMPTE)	< 0.1% (< 0.05%標準、0.1 W~ハーフパワー)			
クロストーク(1 kHz)	-70 dB(標準)			
スルーレート	> 50 V/μs @ 8 Ω、入力フィルターバイパス時			
出力インピーダンス	26 mΩ @ 100 Hz			
DSP				
プログラミングソフトウェア	Bose Professional ControlSpace Designer v5.12以降			
A/DおよびD/A変換器	24ビット、48 kHz			
サンプルレートコンバーター	24ビット、44.1 kHz~192 kHz			
内部精度	32ビット浮動小数点			
レイテンシー	2.5ミリ秒固定レイテンシーアーキテクチャ			
入出力信号ルーティング	4 × 4マトリクス			
プリセット	Bose Professionalスピーカー			
使用可能な信号処理	マトリクスミキサー、5バンドパラメトリックEQ、アレイEQ、バンドパス、スピーカーEQ、リミッター、ディレイ(6ページを参照)			

* 全チャンネルを同じバーストパワーで駆動 ** チャンネル当たりでの最大パワーシェアリング能力

*** ピーク出力は、スピーカーのデータシートに記載されているピーク出力値との比較を目的として、定格出力をもとに計算

**** ピーク電圧はLo-Zモード時、70Vモードと100Vモードではこれよりも高くなる場合があります。

PowerShareXシリーズ

adaptable four-channel power amplifiers

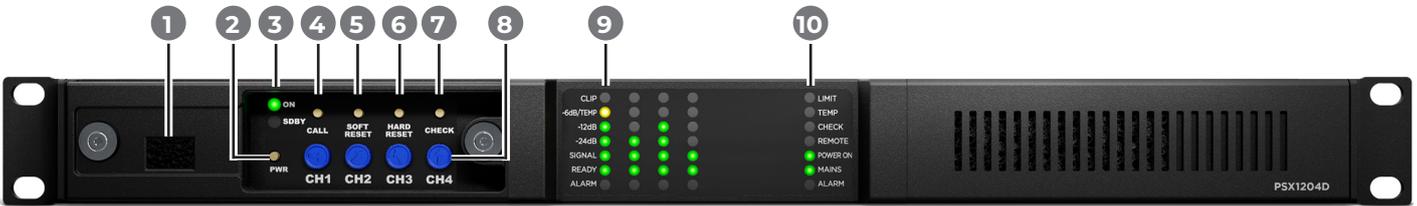
技術仕様 (続き)

クロスオーバー	バターワース: 6 dB/オクターブ~48 dB/オクターブ、リンクウィッツ・ライリーおよびベッセル: 126 dB/オクターブ~48 dB/オクターブ (IIR)		
ディレイ	2秒(入力)+100ミリ秒(出力)、タイムアライメント用		
オーディオ入力			
アナログ			
入力チャンネル	バランス(x4)		
端子	ユーロブロック(6ピン)		
入力インピーダンス	20 kΩ		
最大入力レベル	20 dBu		
	PSX1204D	PSX2404D	PSX4804D
8 Ωと26 dBゲインでの入力感度	2.48 V _{RMS}	3.54 V _{RMS}	4.91 V _{RMS}
8 Ωと29 dBゲインでの入力感度	1.76 V _{RMS}	2.51 V _{RMS}	3.48 V _{RMS}
8 Ωと32 dBゲインでの入力感度	1.24 V _{RMS}	1.78 V _{RMS}	2.46 V _{RMS}
8 Ωと35 dBゲインでの入力感度	0.88 V _{RMS}	1.26 V _{RMS}	1.74 V _{RMS}
デジタル			
Dante経由のチャンネル	4		
端子	RJ-45		
オーディオ出力			
チャンネル	4(ハイ/ローインピーダンス、チャンネルペア単位でブリッジ可)		
コネクタ	ユーロブロック、8ピン、7.62 mmピッチ		
インジケータおよびコントロール			
ステータスインジケータ	チャンネルステータスLED x 21、システムステータスLED x 7、パワーステータスLED x 2		
ユーザーコントロール、フロントパネル	電源ボタン、ソフト/ハードリセットボタン、チャンネルアッテネーター x 4		
ユーザーコントロール、リアパネル	出力DIPスイッチ x 16(各チャンネルに4個)システム設定DIPスイッチ x 8		
電氣的仕様			
公称電圧	100~240 VAC(±10%、50/60 Hz)		
動作電圧	90~264 VAC(50/60 Hz)		
電源コネクタ	IEC C20インレット(最大20 A、標準的な電力消費は20~50%低、各国仕様の電源ケーブル付属)		
電源	汎用スイッチングレギュレーター、力率補正(PFC)付き		
出力段トポロジー	D級		
保護	温度、過度に高い/低いAC電源電圧、DC、高周波、出力短絡、突入電流、クリップ、ピーク、ロングターム/RMS		
物理仕様			
動作温度範囲	0 °C~35 °C		
冷却システム	連続動作で温度制御を行う可変速度ファン、前面から背面へ通気		
設置	ラックマウント金具付き		
製品寸法(幅×高さ×奥行き)	483 mm × 45 mm × 358 mm		
質量	7.0 kg		
梱包重量	10.3 kg		
パッケージ内容	PowerShareX adaptable power amplifier、12ピンユーロブロックコネクタ x 3 4ピンユーロブロックコネクタ、AC電源コード 8ピンユーロブロックコネクタ、設置ガイド		
地域別の製品コード			
	PSX1204D	PSX2404D	PSX4804D
アメリカおよびヨーロッパ	876599-0100	876599-0200	876599-0300
アジア太平洋	878918-2130	878919-2130	878920-2130
オーストラリア	878918-5110	878919-5110	878920-5110

PowerShareXシリーズ

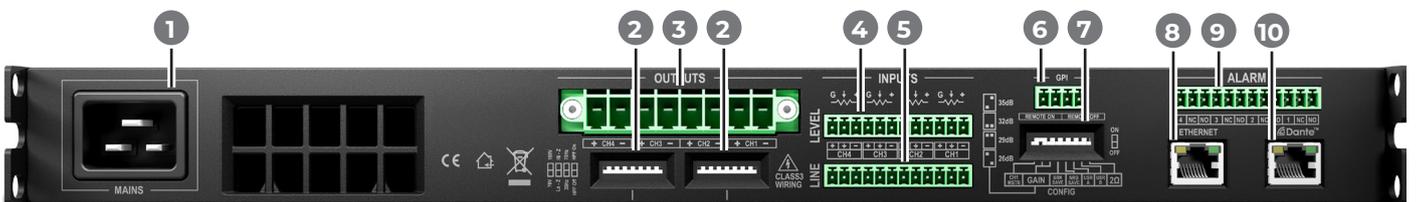
adaptable four-channel power amplifiers

ハードウェアの詳細



(写真はマグネット式フェースプレートが取り外された状態のフロントパネル)

1. サービスポート: サービス専用。
2. 電源ボタン: アンプの電源オンとスタンバイモードを切り替えるには、3秒間長押しします。
3. 動作モードLED(ON, SDBY): アンプがオンであるか、スタンバイモードであるかを示します。
4. コールバックボタン: 将来的に使用する予備です。
5. ソフトリセットボタン: ネットワークパラメーターをデフォルト設定(DHCP)にリセットします。3秒間長押しします。
6. ハードリセットボタン: アンプを再起動します。設定やスピーカーのEQ/プリセットは影響を受けません。3秒間長押しします。
7. セルフチェックボタン: セルフチェック手順を開始します。3秒間長押しします。これにより、アンプのステータスが確認され、チャンネルステータスLEDとシステムステータスLEDを使って報告されます。
8. チャンネルアッテネーター(CH1~4): 各チャンネルの出力レベル用のアッテネーター。
9. チャンネルステータスLED: チャンネル1/2/3/4の計測レベルを示します。
10. システムステータスLED: システムのステータスを示します。



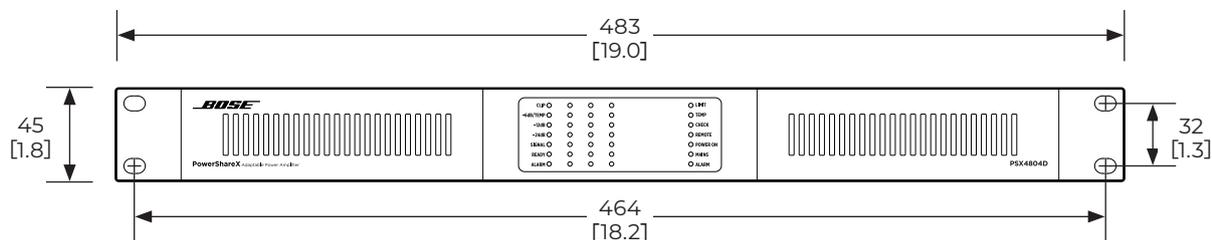
1. 電源入力: 電源コード接続。
2. チャンネル出力DIPスイッチ: ローインピーダンスとハイインピーダンスの出力負荷が混在した任意の構成がチャンネルごとに可能です。
3. 出力: スピーカーと接続するための8ピンコネクタ。チャンネル当たりの最大出力は1200Wです。
4. リモートレベル入力: チャンネルのレベルを、そのチャンネルのアッテネーターに接続されたリニア10 kΩポテンショメーターを使って、リモートで調整できます。
5. アナログライン入力: バランスアナログラインレベルオーディオ信号の12ピンコネクタ。
6. GPI/リモート入力: リモートオン/オフのコントロールに使用する4ピンコネクタ。アンプの電源オン/スタンバイ状態に応じて異なる動作をします。
7. システム設定DIPスイッチ: システム全体の出力およびパフォーマンスを設定します。
8. Ethernetポート: RJ-45コネクタ。Ethernet接続により、PCとControlSpace Designerソフトウェアを使用してアンプを制御できます。Danteのリダダンシー用途ではありません。
9. GPO/アラーム出力: この12ピンコネクタは、潜在的に危険な故障、安全でない動作状態など、通常出力チャンネル動作の妨げとなるあらゆる障害を示す各チャンネルからの汎用出力用です。
10. Danteポート: RJ-45コネクタ。4系統のDanteオーディオ入力ストリームを受信します。Dante Controllerソフトウェアを実行しているPCを使用します。

PowerShareXシリーズ

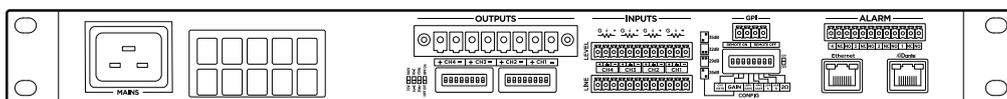
adaptable four-channel power amplifiers

外観

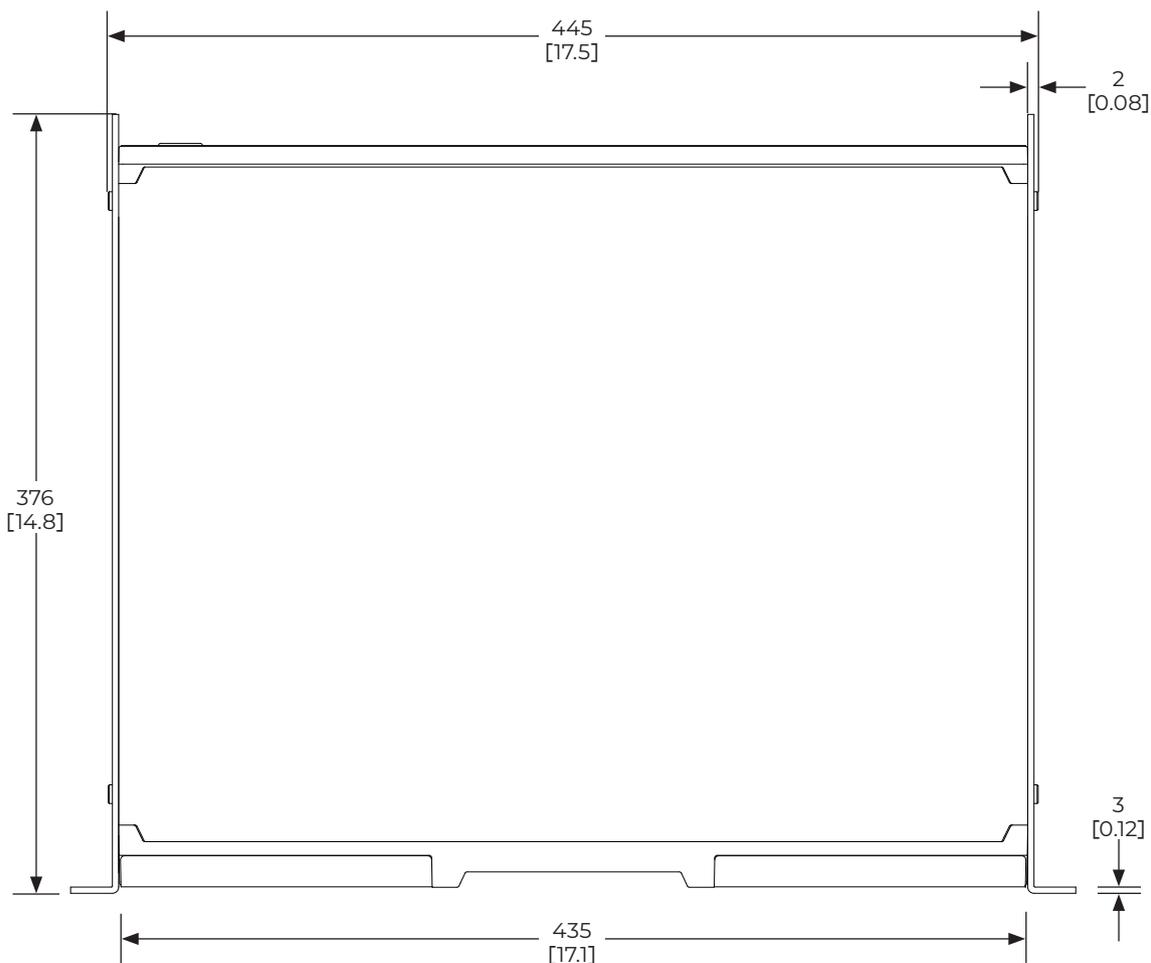
前面



背面



上面



1. 寸法は上がミリメートル,下がインチによる表記です。
2. 質量は約7.0 KGです。

仕様および設置についての詳細は、BoseProfessional.comを参照してください。仕様は予告なしに変更される場合があります。

PowerShareXシリーズ

adaptable four-channel power amplifiers

ソフトウェアの詳細

PowerShareXはデジタル信号処理に対応しており、**Bose Professional ControlSpace Designer**バージョン5.12以降のソフトウェアを使用して設定できます。これにより、**Bose Professional**のスピーカー用のプリセットを使用したスピーカー信号処理ができます。アレイEQ、ディレイ、環境に合わせたEQ調整のための追加処理も可能です。以下の図に、使用可能な処理信号の流れと用意されている処理ブロックを示します。

